

# 技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

## 事業実施報告書【本邦研修】

担当講師	松本 祥孝（関西職業能力開発促進センター） 伊藤 進（株式会社きんでん） 前田 洋介（株式会社 ミライト・ワン） 横山 泰彦（株式会社関電工）
実施期間	2023 年 11 月 15 日（水）～ 25 日（土）
実施場所	幕張国際研修センター／株式会社関電工 技能五輪通信トレーニングセンター
研修	競技課題採点・評価方法セミナー（AMM）
実施職種	情報ネットワーク施工

2024 年 3 月

# 結果概要

## 1. 事業の概要

現地において技能競技大会を実施する上で必要な競技課題、実施要領、採点要領を作成する人材を育成するセミナーである。技能競技大会の実施・運営方法、採点・評価方法に係る能力を付与することを目的とする。

2. 対象者数：受講者数 カンボジア 6 名  
修了者数 カンボジア 6 名

## 3. 実施内容

日本人専門家による上記概要記載のセミナーに加え、技能五輪全国大会及び職業訓練施設の視察を実施し、技能競技種目のレベルアップ、新しい競技種目への取り組みを目指す。

## 4. 日程

日時	指導内容
11月15日(水) 9:30~16:50	①オリエンテーション ②開講式、写真撮影 ③研修目的事業の狙い、アクションプラン作成方法について ④歓迎レセプション ⑤【講義】公共職業訓練の概要（厚生労働省 内野 智裕氏）
11月16日(木) 9:00~17:00	【講義】 ①技能検定と技能競技大会の概要（SESPP 事務局技術顧問 稲川 文夫氏） ②技能評価のための採点の原則と手法（SESPP 事務局技術顧問 稲川 文夫氏） ③カントリーペーパー発表、質疑応答
11月17日(金)	【視察】 午前：愛知技能五輪視察のため、名古屋へ移動 午後：トヨタ産業技術記念館
11月18日(土)	【視察】 終日：技能五輪全国大会（愛知県国際展示場）
11月19日(日)	【視察】 午前：技能五輪全国大会（愛知県国際展示場） 午後：幕張へ移動
11月20日(月)	【資料整理】
11月21日(火)	【職業訓練施設視察】 午前：神奈川県立産業技術短期大学校 午後：ポリテクセンター千葉
11月22日(水)	<政府関係者> 午前：技能競技大会セミナー

	午後：視察（東京都職業能力開発協会）
	<p>&lt;訓練校指導員&gt;</p> <p>【技能大会セミナー（於：株式会社関電工 技能五輪通信トレーニングセンター） 2023 年度の技能五輪全国大会で使用した、</p> <p>①課題作り方及び作成 ②課題の評価方法及び採点作業</p>
11 月 23 日（木）	<p>【技能大会セミナー（於：株式会社関電工 技能五輪通信トレーニングセンター） 2023 年度の技能五輪全国大会で使用した、</p> <p>①課題の作り方及び作成 ②課題の評価方法及び採点作業</p>
11 月 24 日（金）	<p>&lt;政府関係者：終日視察&gt;</p> <p>午前：厚生労働省 午後：中央職業能力開発協会</p> <p>&lt;訓練校指導員&gt;</p> <p>【技能大会セミナー（於：株式会社関電工 技能五輪通信トレーニングセンター） 2023 年度の技能五輪全国大会で使用した、</p> <p>①課題作り方及び作成 ②課題の評価方法及び採点作業</p>
11 月 25 日（土） 9:00～12:30	<p>【アクションプランの作成及び発表】</p> <p>①国内競技大会実施に向けたアクションプラン作成 ②アクションプラン発表 ③総括・閉講式</p> <p>夕刻：帰国</p>

## 5. 講評

### <松本講師>

本研修では、日本の技能五輪全国大会の課題をアレンジして実施した。

昨年度 1 月にカンボジアで実施した課題と比べ、LAN 課題では Cat. 6A の施工を多く用いて、少し難易度を上げた課題に取り組んだ。また、光課題では初めて 19 インチラックおよび光パネルを導入した課題にチャレンジした。施工スピードと高い品質が求められる高度な技術力が要求される内容であり、参加したカンボジアの指導員は、熱心かつ積極的に取り組んでいた。不明な点はすぐに質問をしたり、仲間同士で議論したり等、非常に前向きに技術・評価法の習得に尽力していた。カンボジア国内競技大会で当該職種の設立を目指していると強く感じた。

### <伊藤講師>

今回の本邦研修において、カンボジア関係者 6 名（Government 2 名、Training institute 4 名）の参加であったが、全員熱心に取り組まれており、有意義な研修となった。

内容については、昨年に引き続き光ファイバーケーブルとメタルケーブルの実技がメインとなっていた。

今後カンボジア国内において、情報ネットワーク施工職種の競技大会を運営するにあたり、職種定義、競技ルール、採点表などの作成が急務となり、この職種の運営競技委員やトレーナーの確保も必

要だと感じた。

<横山講師>

この度は、このような研修に参加させていただき大変光栄に思う。

本研修に関しては、初めて参加させていただいたが、皆様方にサポートしていただき、私自身も多くの学び、成長する機会となった。

カンボジアでの技能競技大会開催に向け、受講生の熱心に聞く姿勢、何度もやってみたり受講生同士で共有する姿も見られ、私自身も教わることになり有意義な研修であったと思う。

言葉の壁はあったが、教えたい/習得したいという気持ちがあるからこそ、相互の意思疎通が取れるのだとも感じた。

今回の研修を通じて、自身の業務に役立つ知識とスキルを身につけられるよう、精進していく所存である。

## 6. アンケート結果

<AMM>

◆受講者6名（回答者6名）

満足度	: 大変満足=4人	満足=2人
研修内容とテーマの整合性度	: とてもそう思う=4人	そう思う=2人
継続度	: 是非とも継続すべき=6人	

【この研修で最も有意義なプログラムは何だったか】

- ・ 今回の研修内容全て (2)
- ・ 技能競技大会セミナー (3)
- ・ 技能五輪全国大会、中央職業能力開発協会及び東京都職業能力開発協会の視察

【現在の仕事にどのように活用したいか】

- ・ 今回の研修で学んだこと及び経験をカンボジアの指導員及び生徒たちに共有する。(4)
- ・ 自国の国内競技大会に活用する。(2)
- ・ 本職種を国内技能競技大会の職種に追加してほしい。

【技能競技大会セミナーについて、何をもっと学びたかったか】

- ・ 産業用制御システム、モバイルロボット、配管
- ・ モバイルロボット、メカトロニクス (2)
- ・ 産業用制御システム (2)
- ・ 情報ネットワーク施工の研修期間をもう少し長くしてほしい。
- ・ 職種の数を増やしてほしい。

【自国で情報ネットワーク施工の技能競技大会を進めるために、どのようなことが必要だと思うか】

- ・ 機材、道具 (4)
- ・ 指導員の人数を増やす、また、機材、工具等における日本のサポート
- ・ 明確な計画

【改善するための提案】

- ・ 研修期間をすこし長くしてほしい。(4)
- ・ 休日が必要

- ・長めの研修期間と参加指導員の人数を増やしてほしい。

**【意見・提案・感想】**

- ・技能競技大会セミナーへの参加指導員の人数を増やしてほしい。
- ・本研修に参加出来たことに感謝している。(4)
- ・他の職種も実施してほしい。



11月15日 開講式



11月15日 アクションプランの作り方



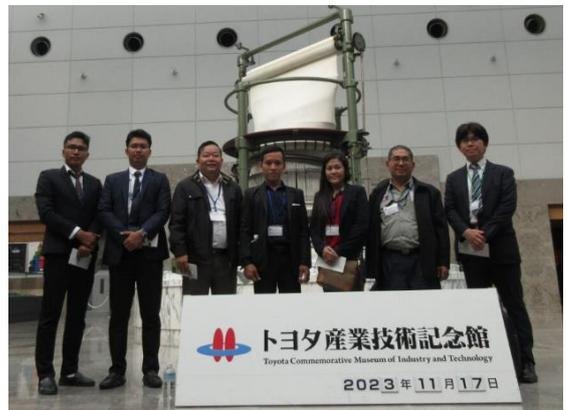
11月15日 公共職業訓練の概要



11月16日 技能検定と技能競技大会の概要



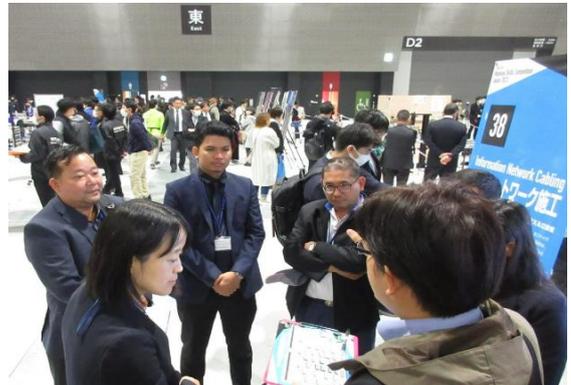
11月16日 カントリーペーパー



11月17日 トヨタ産業技術記念館



11月18-19日 技能五輪全国大会



11月18-19日 技能五輪全国大会



11月21日 神奈川県立産業技術短大



11月21日 神奈川県立産業技術短大



11月21日 ポリテクセンター千葉



11月21日 ポリテクセンター千葉



11月22~24日 技能競技大会セミナー



11月22~24日 技能競技大会セミナー



11月22~24日 技能競技大会セミナー



11月25日 アクションプラン



11月25日 閉講式



11月25日 閉講式